

Dell EMC PowerEdge インストール、管理、障害分析（3日間）

トレーニング概要

このコースは、エンジニアが、ベストプラクティスに基づき、正しくサーバを構成、管理、トラブルシューティングができるようになるためのコースです。講義および、ハンズオンから構成され、第14世代サーバ（ラックおよびタワー）に焦点をあてています。

受講対象者

PowerEdge ラックおよびタワーサーバのインストール、構成、管理、トラブルシューティングをサポートする導入技術者および IT プロフェッショナルを対象としています。

前提知識およびスキル

このコースでは、初級から中級レベルのスキルを前提としています。

トレーニング内容詳細

1. サーバプラットフォーム

- ネーミングルール、およびタグ、主な特徴
- シャーシオプション

2. Integrated Dell Remote Access Controller with Lifecycle

- iDRAC8 / iDRAC9 へのアクセス
- iDRAC9パスワード管理、ダッシュボード、仮想コンソール
- iDRAC9の構成

4 of 7 Lifecycle Controllerへのアクセス、およびメニューオプション

3. サーバコンポーネント

- プロセッサ、メモリ、電源、冷却装置、拡張スロット、ネットワーク、バックプレーン、RAID、NVMe
- PERC10 および S140 コントローラ、仮想ディスク管理、Internal Dual SD Module (IDSMD)
- Boot Optimized Storage Solution (BOSS)

4. Unified Extensible Firmware Interface (UEFI)

- BIOS、CMOS、サーバセットアップユーティリティ

5. トラブルシューティング

- LCD / LED / コード / メッセージ / ログ / ビデオキャプチャファイル / システムとユーザーデータの廃棄
- システム分析 / RACADM、iDRAC Direct、Quick Sync
- 技術情報関連Webサイト

6. セキュリティ

- Trusted Platform Module (TPM)、BIOS/UEFI Protection

7. システム管理ツール

- OpenManage Server Administrator (OMSA)
- iDRAC Service Module (iSM)、OpenManage Mobile
- SupportAssist Enterprise、OpenManage Essentials (OME)

